

# ビラのトのいかぎ



【特集】市民インタビュー  
花ことばは「思いやり」  
春の羽村を彩る60種40万球  
羽村市チューリップ生産組合

P2

## 3月定例会について

- 平成 29 年度予算審査 P 4
- 議会活動アルバム P 9
- 審議した主な議案  
議決結果一覧 P12
- 市政について問う  
《一般質問》 P14
- 議会の主な活動 P23

No.115

平成 29 年  
5 月 1 日発行  
(通巻 224 号)

# 花

## 「ごじばは「思いやり」

### 春の羽村を彩る60種40万球 羽村市チューリップ生産組合

多摩川べりの羽水田のおよそ半分を占める3・3ヘクタールに40万球、60種類のチューリップが咲き誇る羽村の春。色とりどりの花を楽しむ「チューリップまつり」は毎年多くの人で賑わいます。その人気を支える縁の下の力持ち「羽村市チューリップ生産組合」取材しました。

#### チューリップ生産組合の始まりは

**清水** 羽村では昭和58年から「花いっぱい運動」として街なかの花壇や公園に花を植える事業がありました。63年からは当時園芸組合の我々の父親世代3軒が、水田の裏作とし



清水亮一さん(54)  
(組合長。羽村市農業委員、羽村市園芸組合、羽村市観光協会副会長など様々な分野で活躍)

てチューリップの球根作りを始めました。球根を大きくするために蕾を摘んでいたが、市民から「花が咲くのを楽しみにしていたのになぜ切ってしまうのか」と市に苦情が殺到(笑)。そこで方向転換し、平成5年からは現在の生産組合を立ち上げて「見せるチューリップ作り」に取り組んでいます。



志村裕二さん(54)  
(会計担当。農作業の合間にいこいの里の運転手も務める)

**坂本** 最初の頃は水田所有者に声をかけ、家族総出で球根を植えたものです。  
**志村** 球根を植えた後で化学

肥料を使用するので、水田所有者でも有機農法の方は参加が難しいです。  
**清水** 7年前に組合長を引き継ぎました。親世代のベテランの皆さんが私たち若造のやり方に賛同して背中を押してくれるのがありがたいですね。  
**自然が相手 苦労もあるのでは**

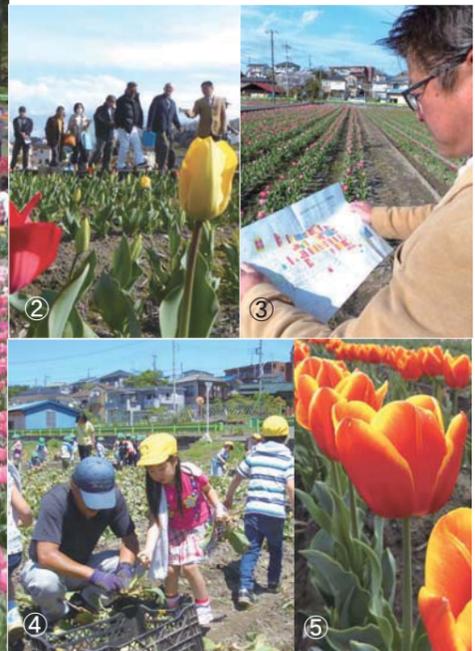


坂本順市さん(57)  
(監査。サラリーマンを経て家業の農業を継いで4年)

**清水** 組合では、観光協会と協力して、チューリップ球根の植付け、掘取り、管理などを行っています。組合員は現在14人。羽水田の3・3ヘク

タールに、40万球60種類のチューリップを植えます。植付けや掘取りの作業には、ボランティアや市内の小中学生、園児の皆さん、延べ2千人が参加してくれます。はむりんをデザインするなど毎年花の配列や種類を工夫し、マンネリ化しないよう心がけています。

**志村** 組合の会計を担当していますが、市からの委託料のほかに元手がないので厳しいですね。あとは天候。こればかりは人間にはどうにもできない。  
**坂本** 本当に天候には苦労します。作業を計画している日に雨が降り、思うように進まないこともあるし、「チューリップまつり」の時期に花を



①チューリップが咲き誇る今年4月の羽水田 ②花の咲き具合などを確かめる組合員の皆さん ③図面と照らし合わせて ④幼稚園児と一緒に球根掘り(昨年5月の様子) ⑤今年は香りのある品種を集めた。写真は「チョコイス」という品種

#### チューリップ生産組合の1年

- 4月～10月 チューリップの配列・デザインの検討・決定
- 11月 植付け(40万球、60種類をボランティア・子ども達と一緒に)
- 11月～3月 除草・施肥などの肥培管理
- 4月 チューリップ観光対応
- 花の検品(生育具合、咲き具合を確認しながら管理方法を情報共有し、栽培技術の向上、次年度の品種選定の参考とする)
- 5月 球根掘り(ボランティア・子どもたちと一緒に)
- その後 球根管理(この後、稲作6月～11月)

#### インタビューを終えて

チューリップ生産組合の皆さんが、自分たちの収益も顧みず、羽村市の観光振興、地域貢献に取り組んでいる姿に感銘を受けました。高い志に支えられた組合員の献身的なご努力に頭の下がる思いです。お忙しいところご協力をいただき、ありがとうございました。

咲かせることにも苦労します。  
**清水** 寒すぎても暖かすぎてもよく咲かないし、品種や状態によって開花時期もまちまち。思い通りに咲かせるためにデータを取って実験して翌年に備えています。咲く時期をコントロールできないかと球根を冷凍してみたこともあります(笑)。  
**志村** 球根の数では房総半島や昭和記念公園には及びませんが、1か所で40万球は関東最大級だと思っています。  
**坂本** 苦労はありますが、見に来てくれた方に「きれいなね」と言われると疲れも忘れず、**企业的農業経営顕彰で表彰されたそうですね**  
**清水** 今年の3月2日に東京

都農業委員会・農業者大会で、東京都農業会議会長賞と全国農業会議所会長賞を受賞しました。審査委員長の講評で「隅々までよく考えられている組織」と絶賛され嬉しかったです。羽村の水田は都内で唯一、多摩川の水を利用した稲作で、チューリップはそれを残すための裏作。自分たちでは勝手に「農業遺産」と思っています(笑)。  
**今後の展望は**  
**志村** 収入にはなかなか結びつきませんが、市や観光協会と連携して、羽村市の知名度をもっと高めていきたい。ボランティアやオーナー制度での協力もいただいている。組合としては水田所有者の理解

も得て、仲間もスペースももっと増やしていきたいです。  
**坂本** 観光客が昨年の約13万人を超えてさらに賑わうと良い。そのためには、駐車場の整備や近隣の皆さんの理解なども必要ですね。  
**清水** 今年は、観光協会と協力して「花と水のまつりには電車で」とPRしたポスターを青梅線の各駅に貼りました。市内を歩いて、模擬店で買い物して、直売所、郷土博物館にも立ち寄ってほしい。水も蕎麦もおいしいですよ。多摩川の水で育てた米もPRし、商店会とのコラボレーションで市内の売り上げにも貢献したいです。

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支え、力づけている方が大勢います。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思えます。第14回は経済委員会取材しました。(3月15日)

【表紙の写真】花の咲き具合を確認した日に。生産組合の皆さん(平成29年4月12日撮影)

一般会計予算 226億6000万円

市税収入は、前年度と比較して1億3096万円(1.2%)減の107億280万円で、5年ぶりの減となりました。

使用料及び手数料

1.8% 4億1571万円  
(前年度比3.2%減)

分担金及び負担金

1.1% 2億4520万円  
(前年度比5.6%増)

市債(市の借金)

2.0% 4億6200万円  
(前年度比89.3%増)

地方消費税交付金

6.0% 13億5230万円  
(前年度比8.0%増)

繰入金(基金からの繰入金等)

8.1% 18億3541万円  
(前年度比17.8%増)

都支支出金(都からの負担金等)

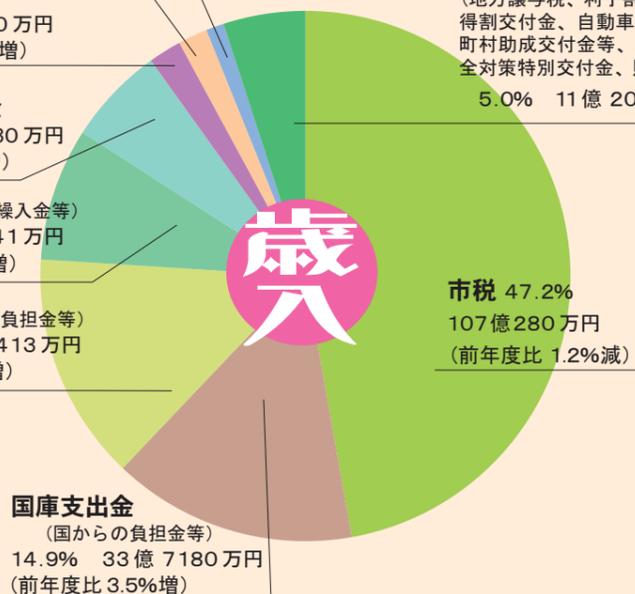
13.9% 31億5413万円  
(前年度比8.6%増)

国庫支出金(国からの負担金等)

14.9% 33億7180万円  
(前年度比3.5%増)

その他

(地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金等、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、財産収入、寄付金、繰越金、諸収入)  
5.0% 11億2065万円



歳入

Q

市民税法人分を1億7千万円減額と見積もった根拠は。

一般会計予算Q&A

歳入

A

円高による輸出の低迷により社会平均で経常利益の減少を見込んだ。また、税制改正による法人税引き下げの影響額も1000万円の減額と見込んでいる。

Q

企業の業績低下に加え、少子高齢化や生産年齢人口の減少なども見込んで厳しい予算を立てている自治体もある。市は人口増加も見込んでいるが、見込みが甘くないか。

A

人口については長期総合計画実施計画の数字を使用した。実態としては人口は微減だが、市民税の納税者数は増加しており、28年度には全体的には0.9%の税収の伸びがあった。29年度についてもこういった様々な状況を含めて見積もっている。

Q

東芝青梅工場の撤退で羽村市税への影響はあるか。市内の関連5社の撤退はない模様であり、29年度予算には反映させていない。

A



4月から完全民営化した羽村しらうめ保育園



産業福祉センター内に設置されている創業支援スペースiサロン

▼財政

歳出

Q

手数料が前年に比べ1300万円減額になっている理由は。しらうめ保育園民営化による利用者負担金の減、ゆとりぎほールなどの施設使用料を実績ベースで見積もったことによる。

A

固定資産税が増額になっている理由は。28年度に大きな非木造家屋が建設されたことによる増額。

Q

法人税が減収となっているなか、商工振興費は3年連続で増額。29年度の成果目標は何か。

A

市内事業者との面談で徐々に景気が上向きと感じている。大事な時期なので、雇用、定住促進に向かって取組みを進めたいと考え、予算を増額して計上している。

定住人口を増やし  
活気あるまち  
を目指す予算を可決

平成29年度  
一般会計等  
予算審査  
特別委員会

平成29年度羽村市全体の予算規模

383億2198万円

前年度比2%増

予算審査は、その金額や使い道が、羽村市の現状や市民ニーズに  
応えているかを、特別委員会を設  
置して行います。  
平成29年度当初予算も、議長を  
除く17人の委員で構成された予算  
審査特別委員会(委員長・瀧島愛  
夫議員、副委員長・濱中俊男議  
員)で、3月9日から13日まで、  
慎重に審査しました。  
その結果、7会計(一般会計と、  
5つの特別会計、公営企業会計)  
の新年度予算すべてを、原案のと  
おり可決すべきと決定しました。  
この特別委員会の審査結果を最  
終日の本会議に報告、一般会計は  
修正案が出されましたが否決とな  
り、7会計の予算をすべて原案の  
とおり可決しました。特別委員  
会での審査の概要をお知らせしま  
す。

※内容は要約しています。  
詳細は会議録をご覧ください。  
★インターネットで会議録をご覧になる場合は  
「羽村市議会」↓「会議録の検索と閲覧」  
↓「平成29年特別委員会」  
↓「平成29年度一般会計等予算審査特別委員会」

平成29年度予算 各会計の前年度との比較

(単位:万円)

区分	平成29年度 (当初予算)	平成28年度 (当初予算)	増減額	増減率	
一般会計	2,266,000	2,192,000	74,000	3.4%	
特別会計	国民健康保険事業	726,580	726,650	▲70	▲0.01%
	後期高齢者医療	108,780	101,960	6,820	6.7%
	介護保険事業	355,100	323,350	31,750	9.8%
	羽村駅西口土地区画整理事業	100,170	140,180	▲40,010	▲28.5%
	下水道事業	120,680	124,380	▲3,700	▲3.0%
特別会計合計	1,411,310	1,416,520	▲5,210	▲0.4%	
水道事業(公営企業)会計	154,888	148,241	6,647	4.5%	
合計	3,832,198	3,756,761	75,437	2.0%	

※水道事業会計は、「収益的支出」と「資本的支出」を合計し、予算額としています。



6月から子育て世代包括支援センターが設置される保健センター



郷土博物館裏手の旧下田家住宅

**Q** 子育て世代包括支援センターの体制と教育委員会との連携は。

**A** 子育て世代包括支援センターのオープンは、保健センターの中で、6月からオープンする。

**Q** ウェルカムベビークーポン券がなくなった理由は。

**A** 29年度は出産子育て応援品として育児用品を配布する。

**Q** 市民提案型協働事業の状況は。新規団体のみ利用できるのか。

**A** 現在7団体が応募、予算120万円の範囲内で実施する。継続希望の団体も支援したい。年度途中の追加募集も検討する。

▼子ども・子育て

**Q** 発達に関する相談担当職員を配置する。必要に応じ、就学児健診等を活用し、教育委員会と連携して支援していく。

**A** 発達に関する相談担当職員を配置する。必要に応じ、就学児健診等を活用し、教育委員会と連携して支援していく。

**Q** 児童館、学童クラブへの民間活力導入はどうなったか。

**A** 28年度は指定管理者制度を中心に調査した。28年度中に一定の結論を出す。

▼若者支援

**Q** 引きこもり対策の講演会の開催予定は。相談もセットにできないか。

**A** 市民向け、民生児童委員向けに1回ずつ開催する予定。相談は実態を見て検討する。

**Q** 借入利率が下がったため利子補給金が減少している。

**A** 借入利率が下がったため利子補給金が減少している。

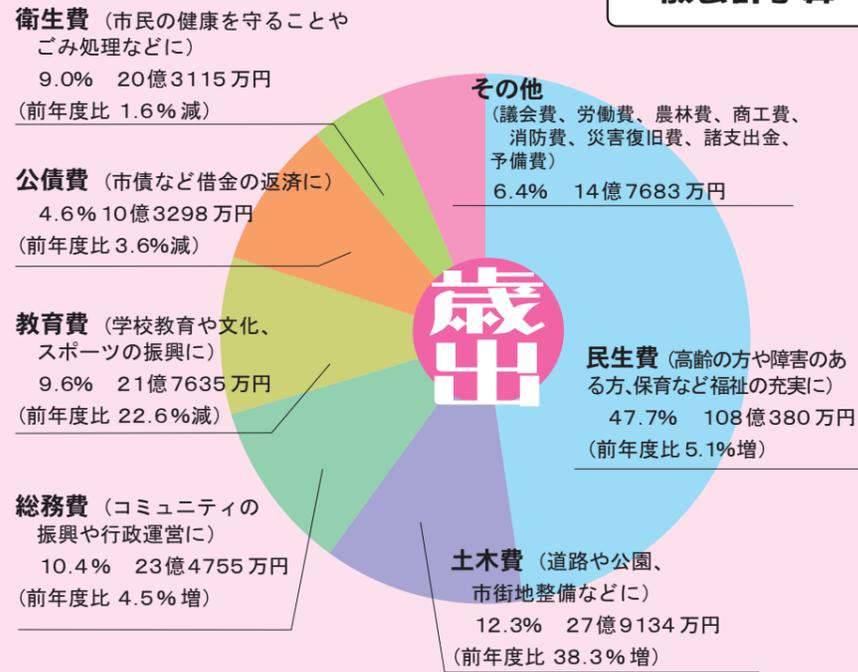
**Q** 羽村市土地開発公社への利子補給金が減少している要因は。

**A** 羽村市土地開発公社への利子補給金が減少している要因は、2・5〜3・5億円。財政の平準化を図り、年間充てられる額は。

**Q** 基金からの繰入れ等を除いて、一般財源から区画整理事業に充てられる額は。

**A** 基金からの繰入れ等を除いて、一般財源から区画整理事業に充てられる額は。

一般会計予算 226億6000万円



歳出は、羽村駅自由通路の拡幅工事をはじめとした投資的経費、私立保育園保育委託料などの扶助費、特別会計への繰入金などが増額になっています。

**Q** 基金からの繰入れ等を除いて、一般財源から区画整理事業に充てられる額は。

**A** 基金からの繰入れ等を除いて、一般財源から区画整理事業に充てられる額は。

**Q** 羽村市土地開発公社への利子補給金が減少している要因は。

**A** 羽村市土地開発公社への利子補給金が減少している要因は、2・5〜3・5億円。財政の平準化を図り、年間充てられる額は。

賛成

計画に沿った多角的・積極的な予算

「長期人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画」に掲げたプロジェクト事業と長期総合計画後期基本計画事業の重要施策を互いに関連させながら多角的かつ積極的に予算化を図っている。(新しい風)

反対

区画整理の膨大な事業費は賄えない

長期総合計画の29年度人口推計は現在より多いが人口増の具体策はない。他の事業も方法、成果目標等を明確にすべき。西口区画整理事業費は基金から5億円の繰り入れだが、今後の膨大な事業費は賄えない。(世論)

賛成

効率的・効果的な予算執行を

本予算が企業の業績回復、人口増加、福祉の充実、子育て環境の整備にどうつながるか審査した。教育についても教育内容の充実等予算化すべきと考える。予算の効率的かつ効果的な執行を求め、賛成する。(民進党)

反対

政治経済状況を考えると危うい予算

市民税法人分は前年度より1億7千万円の減、財政調整基金からの繰入額は過去最大。国内外の政治経済状況を考えると危うさを感じる。さらに西口区画整理事業には一般会計から7億円も繰り出しており賛成できない。(市民ネットワークいきいき広場)

賛成

重要な事業が積極的に予算化されている

国庫・都支出金の増やその他の収入と市債、基金の有効活用が図られ、歳入が適切に確保されている。歳出では、住民福祉の向上に向けた重要な15の事業などが各分野で積極的に予算化されている。(公明党)

反対

予算のあり方を見直すべき

スマイル工房施設整備支援など評価できる施策もあるが、多くの反対がある西口区画整理事業に10億円以上かけ続ける予算のあり方を見直し、子どもを生み育てやすい施策を前進させるべき。(日本共産党)

賛成

必要な予算規模と認識

安心して子育てできる環境の整備や都市基盤整備など、喫緊の課題に取り組むための必要な予算規模と認識している。安定的な財政基盤を堅持し、羽村市が発展を遂げていく努力をしていただきたい。(新政会)

委員の意見

予算審査特別委員会での審査の過程で出された、委員の意見です。